

# 消毒剤の適用一覧表

消毒対象物					消毒剤 消毒剤の区分	
Disinfectants		Antiseptics				
環境	器具	手指・皮膚	粘膜	排泄物		
金属	非金属				: 高度 : 中等度 : 低度	
×	○	○	×	×	○	ステリハイド
△	△	△	×	×	×	ホルマリン
△	×	○	△	△	△	次亜塩素酸ナトリウム
△	○	○	○	×	×	消毒用エタノール
×	×	×	○	×	×	ウエルパス
△	○	○	○	×	×	イソプロパノール
×	×	×	○	○	×	ボピラール液 (ボビドンショード)
×	×	×	○	○	×	プレポダインソリューション
×	×	×	○	×	×	希ヨードチンキ
△	△	△	△	×	○	フェノール
△	△	△	△	△	○	クレゾール石ケン液
○	○	○	○	○	×	チアミントール (塩化ベンザルコニウム)
○	○	○	○	○	×	塩化ベンゼトニウム
○	○	○	○	×	×	マスクキン液 (グルコン酸クロロヘキシジン)
○	○	○	○	○	×	ハイジール液 (両界面活性剤)

○=使用可, △=注意して使用, ×=使用不可

イソジン  
(ボピラール&ボビドンユード)  
粘膜に善し

- 各消毒剤とも通常の使用濃度で適切に使用したときの評価を示した。
- 低度に属する消毒剤は殺菌スペクトルが限定され、耐性菌も存在するため、いずれの場合も注意して使用する必要がある。

対象微生物								ウイルス			
一般細菌	M R S A	セバシアなど 緑膿菌やショードモナス	トレポネーマ毒	結核菌	真菌	芽胞	中間ササイズを含む 脂質ササイズ(注1)	小型ササイズ(注2)	H	H H B C	V V (注3)
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
○	○	○	○	○	○	△	○	○	○	○	○
○	○	○	○	△	○	△	○	○	○	○	○
○	○	○	○	○	○	×	○	△	○	×	×
○	○	○	○	○	○	×	○	△	○	○	×
○	○	○	○	○	○	×	○	△	○	○	×
○	○	○	○	○	○	×	○	×	○	○	○
○	○	○	○	○	○	○	○	△	○	○	○
○	○	○	○	○	○	○	○	△	○	○	○
○	○	○	○	○	○	○	○	△	○	○	○
○	○	○	○	○	○	○	○	△	○	○	○
○	△	△	○	×	△	×	△	×	△	×	×
○	△	△	○	×	△	×	△	×	△	×	×
○	△	△	○	×	△	×	△	×	△	×	×
○	△	△	○	△	△	×	△	×	△	×	×

○=有効, △=十分な効果が得られないことがある, ×=無効。

ウイルス

(注1) 脂質を含む中型サイズ : インフルエンザウイルス、ヘルペスウイルスなど

(注2) 脂質を含まない小型サイズ : アデノウイルス、コクサッキーウイルス、ロタウイルスなど

(注3) HCV : 「ウイルス肝炎感染対策ガイドライン改訂版(1995)の消毒法」の項に記載されている消毒剤を○とした。

丸石製薬株式会社

## 弊社消毒剤

### ○アルデヒド系

ステリハイド® 2%v/v液  
ステリハイド® 20%v/v液  
ステリハイド®L 2%v/v液  
ステリハイド®L 20%v/v液  
ステリスコープ® 3%v/v液

### ○アルコール系

消毒用エタノール  
エタノール  
無水エタノール  
消毒用エタプロコール®  
マスキン®R・エタノール液(0.5%v/v)  
マスキン®W・エタノール液(0.5%v/v)  
ウエルパス®  
ウエルアップ®  
2%ハイポエタノール「ニッコー」  
50%イソプロピルアルコール  
70%イソプロピルアルコール  
イソプロパノール  
マルプロ  
エタプロコール®コットン

### ○ヨウ素系

プレポダイン®ソリューション  
プレポダイン®スクラブ  
プレポダイン®フィールド  
ポピラール液  
ヨードチンキ  
希ヨードチンキ

### ○フェノール系

フェノール  
液状フェノール  
フェノール水  
クレゾール石ケン液

詳細につきましては各々の製品の添付文書をご参照下さい。

### ○グルコン酸クロルヘキシジン

マスキン®液(5%v/v)  
20%v/vマスキン®液  
マスキン®スクラブ  
0.02%v/vマスキン®水  
0.05%v/vマスキン®水  
0.1%v/vマスキン®水  
0.5%v/vマスキン®水

### ○塩化ベンザルコニウム

ヂアミトール®「マルイシ」10%  
ヂアミトール®「マルイシ」50%v/v  
0.025%v/vヂアミトール®水  
0.05%v/vヂアミトール®水  
0.1%v/vヂアミトール®水  
0.2%v/vヂアミトール®水

### ○両性界面活性剤

ハイジール液(10%)  
0.05%v/vハイジール水  
0.1%v/vハイジール水  
0.2%v/vハイジール水  
0.5%v/vハイジール水

### ○その他

アクリノール  
アクリノール液  
オキシドール  
ミルクポン®

### ○医薬部外品

グリンス®  
ネオグリンス®

## 消毒剤の適用一覧表 (pocketable)

効果的な消毒剤使用のためにご利用下さい



Maruishi Pharmaceutical Co., Ltd.

# 消毒剤の適用一覧表

- 各消毒剤とも通常の使用濃度で適切に使用したときの評価を示した。
- 低度に属する消毒剤は殺菌スペクトルが限定され、耐性菌も存在するため、いずれの場合も注意して使用する必要がある。

消毒対象物						消毒剤 消毒剤の区分 ■:高度 ■:中等度 ■:低度	対象微生物								
Disinfectants		Antiseptics		一般細菌	M R S A	セバシアなど 緑膿菌やシュードモナス	梅毒レポネマ毒	結核菌	真菌	芽胞	ウイルス				
環境	器具	手指・皮膚	粘膜								中脂質サを含む	脂質小型サを含まない	H	HH	
金属性	非金属	手	指・皮膚	排泄物	器具	器具	器具	器具	器具	器具	I	BC	V	VV	
X	○	○	X	X	○	ステリハイド	○	○	○	○	○	○	○	○	
△	△	△	X	X	△	ホルマリン	○	○	○	○	○	△	○	○	
△	X	○	△	△	△	次亜塩素酸ナトリウム	○	○	○	○	△	○	○	○	
△	○	○	○	X	X	消毒用エタノール	○	○	○	○	○	X	○	△	
X	X	X	○	X	X	ウエルパス	○	○	○	○	○	X	○	△	
△	○	○	○	X	X	イソプロパノール	○	○	○	○	○	X	○	○	
X	X	X	○	○	X	ポピラール液	○	○	○	○	○	△	○	○	
X	X	X	○	○	X	プレボダインソリューション	○	○	○	○	○	△	○	○	
X	X	X	○	X	X	希ヨードチンキ	○	○	○	○	○	△	○	○	
△	△	△	△	X	○	フェノール	○	○	○	○	△	X	△	X	
△	△	△	△	△	○	クレゾール石ケン液	○	○	○	○	△	X	△	X	
○	○	○	○	X	X	マスキング液	○	△	△	○	X	△	×	×	
○	○	○	○	○	X	チアミトル	○	△	△	○	X	△	×	×	
○	○	○	○	○	X	塩化ベンゼトニウム	○	△	△	○	X	△	×	×	
○	○	○	○	○	X	ハイジール液	○	△	△	○	△	X	△	×	

○=使用可, △=注意して使用, X=使用不可

○=有効, △=十分な効果が得られないことがある, X=無効

丸石製薬株式会社